

お知らせ

沖縄県内の COVID-19 外来診療標準化を目指したプロジェクトご参加のお願い

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学講座（第一内科）では、MSD 株式会社 2023 年（公募型）医学教育助成を獲得し、沖縄県における COVID-19 外来診療の標準化を目指したプロジェクトを実施することとなりました。

つきましては、貴院のご参加を賜りたく、下記の通りご案内申し上げます。

【プロジェクト名】

沖縄県の COVID-19 患者に対する抗ウイルス薬適正使用の標準化を目的とした教育プログラム

【背景と目的】

COVID-19 は 5 類感染症へ移行後、各々の医療機関での診療に委ねられている中、未だ毎年夏と冬に流行が続いています。沖縄県内の医療機関における診療の標準化とハイリスク患者の重症化防止が課題となっています。本プロジェクトでは、(1)各医療機関が安心して COVID-19 診療を行う体制の構築、(2)重症度・患者背景に応じた適切な薬剤選択の標準化、(3)医療従事者向けの実践的な教育プログラムの提供を目指します。

【取り組み内容】

1. アンケート調査（介入前・後）
 - 沖縄県の医療機関における COVID-19 外来診療の現状と教育ニーズの把握
 - QR コードでのオンラインまたはメールによるアンケート回答*
*回答時に電子同意を取得いたします
2. 教育プログラムの提供
 - COVID-19 抗ウイルス薬処方フローチャート配布と実践的活用
 - 対面またはオンライン動画配信での講習会（30-60 分程度）

【倫理と個人情報保護について】

- 本プログラムによる教育前後の効果を評価する研究として、琉球大学「人を対象とする生命科学・医学系研究倫理審査委員会」の審査を受け、研究実施の許可を得ています（許可番号：25-2470-00-00-00）
- メールアドレスは、ID 管理された研究データと別に厳重に保管され、外部に漏洩することはありません
- 研究結果は学会や論文で発表されますが、個人や施設が特定される形で公表されることはありません
- MSD 株式会社は、研究の立案・計画・実施・解析には一切関与していません

【研究期間と参加方法】

研究期間は倫理委員会承認後から 4 ヶ月間を予定しております。ご参加いただける場合は、下記 QR コードからアクセスいただくか、下記メールアドレスにてご連絡ください。ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、本プロジェクトの趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【研究結果の公表について】

本研究結果は、学術論文として発表し、掲載時にはご参加いただいた方々にフィードバックする予定です。

敬具

2025 年 4 月 21 日

琉球大学医学部医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学（第一内科）

研究責任者：山本 和子

〒901-2720 沖縄県宜野湾市喜友名 1076 番地

Tel: 098-894-1406 (医局番号、担当者 上 若生、宮城一也)

Email: daiichinaikaproject+edu@gmail.com

【アンケート回答 QR コード】

